2020年3月期 中間決算説明資料

株式会社南都銀行

【目次】

I.2020年3月期中間決算の状況	
1. 損益の状況【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. 主要勘定の状況【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3. 自己資本比率(国内基準)の状況【単体】・【連結】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4. 有価証券の評価損益の状況【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
5. 不良債権の状況【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
6. 損益状況【連結】 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6
7. 業績予想【単体】・【連結】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
8. 1株当たり配当状況【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
Ⅱ. 2020年3月期中間決算の概況	
1. 損益状況【単体】・【連結】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
2. 業務純益【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
3. 利鞘【単体】 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	9
4. 有価証券関係損益【単体】 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	10
5. 有価証券評価損益【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
6. ROE【単体】 ····································	10
Ⅲ. 貸出金等の状況	
1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況 【単体】・【連結】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
2. 金融再生法開示債権の状況【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
3. 業種別貸出状況等【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
4. 国別貸出状況等【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
5. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16

I. 2020年3月期中間決算の状況 【要旨】

1. 損益の状況【単体】

- ・「コア業務純益」は、経費が増加したものの、有価証券利息配当金の改善により資金利益が増加したことから前年中間期比6億円増加して50億円となりました。 また、「業務純益」は国債等債券損益が増加したことから前年中間期比39億円増加して72億円となりました。
- ・「経常利益」は、不良債権処理額は増加したものの業務純益の増加を背景に前年中間期比38億円増加して78億円となりました。
- ・「中間純利益」については、前期に計上した退職給付制度改定益47億円といった特殊要因がないため、53億円となりました。

(単位:百万円)

				(単位・日カ日)
		2019年度中間期	2018年度中間期比	2018年度中間期
1	業務粗利益	27,431	4,794	22,637
2	資 金 利 益	22,963		21,290
3	うち貸 出 金 利 息	15,190		15,220
4	うち有価証券利息配当金	9,295		7,950
5	うち預金利息	272		339
6	役 務 取 引 等 利 益	3,058		
7	その他業務利益	1,409	3,243	△ 1,833
8	うち国債等債券損益	1,789	3,219	△ 1,430
9	うち金融派生商品費用	543	22	521
10	経 費	20,547	921	19,625
11	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	6,884	3,872	3,012
12	コア業務純益	5,095	652	4,442
13	除く投資信託解約損益	5,251	808	4,442
14	一般貸倒引当金繰入額	△ 353	\triangle 56	△ 296
15	業務純 益	7,237	3,929	3,308
16	臨 時 損 益	622	△ 81	703
17	う ち 株 式 等 損 益	1,085	114	970
18	うち不良債権処理額	1,356	533	823
19	うち償却債権取立益	122	68	53
20	経 常 利 益	7,859		4,012
21	特 別 損 益	△ 304		4,758
22	うち退職給付制度改定益		△ 4,784	4,784
23	税引前中間純利益	7,555	△ 1,215	8,770
24	法 人 税 等 合 計	2,221	△ 38	2,260
25	中 間 純 利 益	5,333	△ 1,176	6,510
26	与 信 関 連 費 用	881	407	473

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 主要勘定の状況【単体】

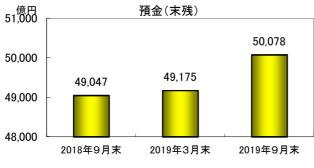
①預金等

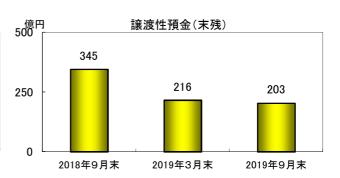
- ・ 預金は、個人預金や法人預金が堅調に推移したことから2019年3月末比903億円増加して、2019年9月末残高は5兆78億円となりました。
- ・ 譲渡性預金は、一般法人からの預け入れが減少したことから2019年3月末比12億円減少して、2019年9月末残高は203億円となりました。

(単位:億円)

						(十四・1211)
	:	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
1	預金等(末残)	50,281	890	888	49,391	49,393
2	預金	50,078	903	1,030	49,175	49,047
3	うち個人預金	38,360	336	592	38,024	37,768
4	うち法人預金	9,614	487	455	9,126	9,158
5	うち公金預金	2,013	95	△ 17	1,918	2,031
6	譲渡性預金	203	△ 12	△ 141	216	345
7	預金等(平残)	50,384	1,120	1,099	49,263	49,284
8	預金	50,112	1,141	1,137	48,970	48,975
9	譲 渡 性 預 金	271	△ 21	△ 37	293	309

(注)預金等=預金+譲渡性預金

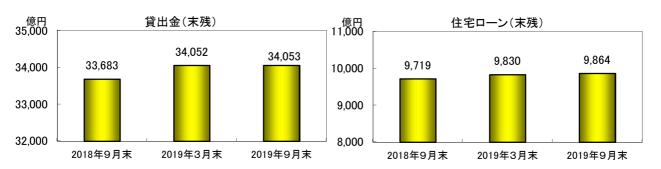




②貸出金

・貸出金は、地方公共団体向け貸出、住宅ローンは増加しましたが、中小企業向け貸出が減少 したことから2019年3月末比ほぼ横ばいとなり、2019年9月末残高は3兆4,053億円となりました。

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
10	貸出金(末残)	34,053	0	370	34,052	33,683
11	うち消費者ローン	10,716	8	88	10,708	10,627
12	うち住宅ローン	9,864	34	145	9,830	9,719
13	貸出金(平残)	34,094	349	515	33,745	33,579
14	(ご参考)中小企業等貸出金(末残)	21,960	△ 60	292	22,020	21,667



③預かり資産

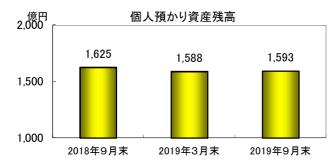
- ・ 個人預かり資産につきましては、投資信託が増加したことから2019年3月末比5億円増加して、2019年9月末残高は1,593億円となりました。
- ・ 預かり資産販売額につきましては、投資信託及び生命保険、金融商品仲介が減少したことから 2018年度中間期比168億円減少して、2019年度中間期の販売額は364億円となりました。

(単位:億円)

_										(
						2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
	1	個人	預か	りj	資 産	(1,593	5	△ 31	1,588	1,625
	2	外	貨	預	金	84	$\triangle 2$	\triangle 6	87	90
	3	公	爿	Ļ	債	147	$\triangle 0$	△ 15	148	162
	4	投	資	信	託	1,361	8	△ 10	1,353	1,371

(ご参考)

						2019年度中	門期	2018年度中間	期比	2018年度中間期
5	剂	頁か	り資	産 販	売 額		364	Δ 1	168	533
6		投	資	信	託		180	\triangle	55	236
7		生	命	保	険		148	\triangle	27	176
8		金	融商	所 品	仲 介		35	\triangle	85	120





3. 自己資本比率(国内基準)の状況

・ 2019年9月末の自己資本比率は、単体ベースが9.46%、連結ベースが9.79%にそれぞれなりました。

【単体】

(単位:億円)

		2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		[速報値]	2019年3月末比	2018年9月末比		
1	自己資本比率	9.46%	0.06	△ 0.04	9.40%	9.50%
2	コア資本に係る基礎項目(A)	2,511	36	71	2,474	2,439
3	コア資本に係る調整項目 (B)	40	5	14	34	26
4	自己資本の額(A)ー(B)	2,470	31	57	2,439	2,413
5	リスク・ア セット等	26,112	184	720	25,927	25,392
6	総所要自己資本額	1,044	7	28	1,037	1,015

【連結】

(単位:億円)

		2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		[速報值]	2019年3月末比	2018年9月末比		
7	自己資本比率	9.79%	0.04	△ 0.07	9.75%	9.86%
8	コア資本に係る基礎項目(A)	2,625	34	69	2,591	2,556
9	コア資本に係る調整項目(B)	44	5	16	38	28
10	自己資本の額(A)-(B)	2,581	28	52	2,552	2,528
11	リスク・ア セット等	26,355	186	720	26,169	25,635
12	総所要自己資本額	1,054	7	28	1,046	1,025

4. 有価証券の評価損益の状況【単体】

・ 2019年9月末の有価証券評価損益は、「その他」のうち外国証券の評価損益が改善したことなどから 2019年3月末比93億円増加して613億円となりました。

(単位:百万円)

	_					T 12. 11 /2 11/
		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
13	有価証券評価損益	61,333	9,388		51,944	66,465
14	株式	36,859	△ 5,498	\triangle 22,761	42,358	59,621
15	債券	10,978	404	△ 1,681	10,573	12,659
16	そ の 他	13,495	14,483	19,309	△ 988	△ 5,814

5. 不良債権の状況【単体】

- ・ 2019年9月末の金融再生法開示債権額は、2019年3月末比32億円減少して509億円となり、 また、開示債権比率も同じく0.10ポイント低下して1.47%となりました。
- ・ なお、担保・保証及び貸倒引当金による金融再生法開示債権に対する保全率は、 合計では79.1%となり、高い水準を維持しております。

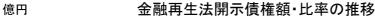
<金融再生法開示債権>

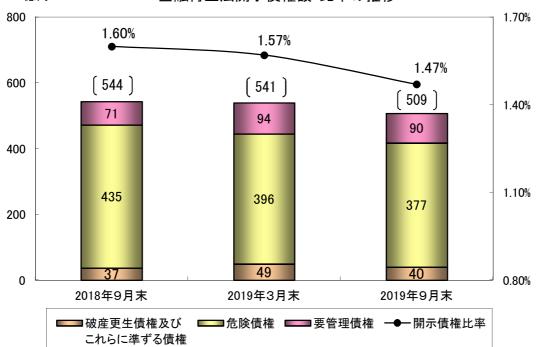
(単位:億円)

				2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
1	破産更生債これらに準っ			40	△ 9	3	49	37
2	危険	債 権		377	△ 18	△ 57	396	435
3	要管理	債 権		90	\triangle 4	18	94	71
4	/]\	計	(a)	509	△ 32	△ 34	541	544
5	正常	債 権		33,892	72	463	33,819	33,428
6	合	計	(b)	34,401	40	428	34,360	33,972
7	開示債権	上上率	(a)÷(b)	1 47%	A 0.10	∧ 0.13	1 57%	1 60%

<保全状況:2019年9月末>

9	保 保	全	額 率 (d	(d))÷(c)	40	334	27	403
8	債	権	額	(c)	40	377	90	509
					破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計





6. 損益状況【連結】

(単位:百万円)

		2019年度中間期	2018年度中間期	
			2018年度中間期比	
1	経常収益	39,700	3,200	36,500
2	経常利益	7,772	3,534	4,237
3	親会社株主に帰属する中間純利益	5,030	△ 1,488	6,518
4	中間包括利益	11,422	$\triangle 2,050$	13,473

7. 業績予想

・2019年度の業績予想につきましては、単体ベースの当期純利益は54億円を見込んでおります。また、連結ベースの親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、53億円を見込んでおります。

①単体 (単位:百万円)

		2019年度	2018年度比	2018年度
5	経常収益	67,700	△ 5,887	73,587
6	業務純益	12,400	6,594	5,805
7	経常利益	11,200	941	10,258
8	当期純利益	5,400	△ 5,743	11,143

②連結

9	経常収益	76,700	△ 4,881	81,581
10	経常利益	11,400	676	10,723
11	親会社株主に帰属する当期純利益	5,300	△ 5,874	11,174

8. 1株当たり配当状況【単体】

・ 2019年度の配当金につきましては、中間配当、期末配当とも1株当たり40円00銭とさせていただき、年間配当金は1株当たり80円00銭とさせていただく予定であります。

		中間	期末	年間
12	2018年度	40円00銭	40円00銭	80円00銭
13	2019年度	40円00銭	(予想) 40円00銭	(予想) 80円00銭

Ⅱ. 2020年3月期中間決算の概況

1. 損益状況 【単体】

(単位:百万円)

	1. 損益状況【単体】			(単位:百万円)
		2019年度中間期	2018年度中間期比	2018年度中間期
1	業務粗利 益	27,431	4,794	22,637
2	除く国債等債券損益(五勘定尻)	25,642	1,574	24,067
3	資 金 利 益	22,963	1,672	21,290
4	役務取引等利益	3,058	△ 122	3,180
5	その他業務利益	1,409	3,243	△ 1,833
6	うち国債等債券損益	1,789	3,219	△ 1,430
7	国 内 業 務 粗 利 益	25,342	1,449	23,892
8	除く国債等債券損益	24,247	1,702	22,545
9	資 金 利 益	21,211	1,923	19,288
10	役務取引等利益	3,039	△ 142	3,182
11	その他業務利益	1,090	△ 331	1,422
12	うち国債等債券損益	1,094	△ 252	1,347
13	国際業務粗利益	2,089	3,344	△ 1,255
14	除く国債等債券損益	1,394	△ 127	1,522
15	資金 利益	1,752	△ 250	2,002
16	役務取引等利益 その他業務利益	18	20	△ 2
17		318	3,574	\triangle 3,255
18	うち国債等債券損益経費(除く臨時処理分)	694	3,472	$\triangle 2,777$
19 20	人件費	20,547 11,552	921 506	19,625 11,045
21	物件費	7,753	324	7,428
22	税	1,241	90	1,151
23		6,884	3,872	3,012
24	コア業務純益	5,095	652	4,442
25	除く投資信託解約損益	5,251	808	4,442
26	一般貸倒引当金繰入額	\triangle 353	\triangle 56	\triangle 296
27	業務純益	7,237	3,929	3,308
28	うち国債等債券損益	1,789	3,219	△ 1,430
29	臨 時 損 益	622	∆ 81	703
30	株式等損益(三勘定尻)	1,085	114	970
31	不 良 債 権 処 理 額	1,356	533	823
32	貸 出 金 償 却	639	468	171
33	個別貸倒引当金繰入額	499	△ 14	513
34	偶発損失引当金繰入額	128	△ 9	137
35	償 却 債 権 取 立 益	122	68	53
36	退職給付費用	90	△ 20	111
37	その他臨時損益	862	248	613
38	経常利益	7,859	3,847	4,012
39	特別損益	△ 304	△ 5,062	4,758
40	固定資産処分損益	△ 73	△ 88	15
41	退職給付制度改定益		△ 4,784	4,784
42	減 損 損 失	231	190	9.770
43	税 引 前 中 間 純 利 益 法 人 税 、住 民 税 及 び 事 業 税	7,555	△ 1,215	8,770
44 45	法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額	2,380	1,870	510 1 750
46	伝 人 税 等 調 登 額 法 人 税 等 合 計			1,750 2,260
47	<u>佐 八 恍 寺 古 訂</u> 中 間 純 利 益	5,333		6,510
48	与 信 関 連 費 用	881	407	473

⁽注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

≪連結損益計算書ベース≫

(単位:百万円)

		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
								2019年度中間期	2018年度中間期比	2018年度中間期
1	連	結	i	粗	7	वी	益	28,645	4,957	23,688
2	資		金		利		益	22,459	1,628	20,831
3	信		託		報		酬	8	\triangle 7	16
4	役	務	取	引	等	利	益	4,712	38	4,674
5	そ	の	他	業	務	利	益	1,465	3,298	△ 1,833
6	営		業		経		費	21,679	1,348	20,331
7	貸	倒(賞 🖠	却 引	当	費	用	1,003	394	608
8	貸		出	金	,	償	却	865	541	324
9	_	般負	資 倒	引 当	金	繰 入	額	△ 363	△ 125	△ 238
10	個	別貨	資 倒	引 当	金	繰 入	額	372	△ 12	384
11	偶	発力	美失	引 当	金	繰 入	額	128	△ 9	137
12	償	却	債	権	取	77	益	152	45	107
13	株	式	等	関	係	損	益	1,085	114	970
	そ			Ø			他	570	159	410
15	経		常		利		益	7,772	3,534	4,237
16	特		別		損		益	△ 304	△ 5,062	4,758
		と 等	調整	前中	間	純 利	益	7,467	△ 1,528	8,996
18	法丿	、税、	住,	民税	及び	事業	税	2,604	1,890	714
19	法	人	税	等	調	整	額	△ 167	△ 1,930	1,763
	法	人	税	等		合	計	2,437	△ 40	2,477
-	中	間		純	Ħ	[]	益	5,030	△ 1,488	6,518
	親会	社株:	主にり	帚属す	る中	間純利	益	5,030	△ 1,488	6,518

⁽注) 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用) +(その他業務収益-その他業務費用)

(ご参考)(単位:百万円)連 結 業 務 純 益 7,1493,6153,534

(注)連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益-内部取引(配当等)

(連結対象会社数) (社) 会 連 結 子 社 数 12 1 11 数 用 社 法 適 会

なお、2019年3月18日に奈良証券株式会社は南都まほろば証券株式会社に商号変更しております。

⁽注) 2018年10月1日付で奈良証券株式会社の株式を取得して連結子会社とし、2018年11月16日付で 完全子会社(議決権100%)といたしました。

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2019年度中間期	2018年度中間期比	2018年度中間期
(1) 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	6,884	3,872	3,012
職員一人当たり(千円)	2,774	1,614	1,160
(2) 業 務 純 益	7,237	3,929	3,308
職員一人当たり(千円)	2,917	1,642	1,274

⁽注)職員数は期中平均人員(出向者を除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

①全体 (単位:%)

	1									(1 3 · / ° /
								2019年度中間期	2018年度中間期比	2018年度中間期
1	資	金	運	用	利	口	(A)	0.93	0.06	0.87
2		貸	出	金	利	口	(B)	0.88	△ 0.02	0.90
3		有	価	証	券	利	口	1.28	0.22	1.06
4	資	金	訓	哥	達	利	口	0.06	△ 0.01	0.07
5		預	金	4	等	利	口	0.01		0.01
6		外	部	負	債	利	口	0.48	0.27	0.21
7	預	金	等	至	原	価	(C)	0.82	0.02	0.80
8		経			費		率	0.81	0.02	0.79
9	資	金	調	達	原	価	(D)	0.81	0.03	0.78
10	預	貸	金	利	鞘	(B))–(C)	0.06	△ 0.04	0.10
11	総	資	金	利	鞘	(A))–(D)	0.12	0.03	0.09

②国内業務部門 (単位:%)

								2019年度中間期	2018年度中間期比	2018年度中間期
12	資	金	運	用	利	口	(A)	0.84		0.76
13		貸	出	金	利	口	(B)	0.85	△ 0.03	0.88
14		有	価	証	券	利	口	1.15	0.37	0.78
15	資	金	訓	哥	達	利	口	0.01		0.01
16		預	金	4	等	利	口	0.00	△ 0.01	0.01
17		外	部	負	債	利	口	\triangle 0.00	_	\triangle 0.00
18	預	金	等	至	原	価	(C)	0.81	0.02	0.79
19		経		j	費		率	0.80	0.02	0.78
20	資	金	調	達	原	価	(D)	0.77	0.03	0.74
21	預	貸	金	利	鞘	(B))–(C)	0.04	\triangle 0.05	0.09
22	総	資	金	利	鞘	(A))–(D)	0.07	0.05	0.02

4. 有価証券関係損益【単体】

()) \	<u>/</u>		_	-	ш	1
(ш/	M	•	\Box	\vdash	ш	1
(١٠/.			/_		,

	171	· / / / /	154) 154 mm E 1	114			(
					2019年度中間期	2018年度中間期比	2018年度中間期
1 国債等債券損益(五勘定尻)				定尻)	1,789	3,219	△ 1,430
2		売	却	益	1,789	△ 41	1,830
3		償	還	益	_	_	_
4		売	却	損	0	△ 3,143	3,143
5		償	還	損		△ 117	117
6		償		却	_		_
	=						
7株式等損益(三勘定尻)				官尻)	1,085	114	970
8		売	却	益	2,570	1,248	1,321
9		売	却	損	1,155	804	350

330

5. 有価証券評価損益【単体】

却

10

償

(単位:百万円)

330

		20)19年9月末	ŧ	2018年9月末		
		評価損益」			評価損益	_	
		計価損益	評価益	評価損	計測須盆	評価益	評価損
11	満期保有目的の債券	79	83	3	△ 155	48	204
12	その他有価証券	61,333	68,912	7,579	66,465	80,314	13,848
13	株 式	36,859	37,547	687	59,621	59,882	261
14	債 券	10,978	10,993	15	12,659	13,210	551
15	7 0 11.	13,495	20,371	6,876	△ 5,814	7,221	13,035

6. ROE【**単体**】 (単位:%)

		2019年度中間期		2018年度中間期
		2019年及中间朔	2018年度中間期比	2010年度中间朔
16	業務純益ベース	5.08	2.74	2.34
17	中間純利益ベース	3.74	△ 0.87	4.61

⁽注)分母となる純資産平均残高は、(期首純資産の部+期末純資産の部)÷2を使用(新株予約権を控除)しております。

Ⅲ.貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況

【単体】 (単位:億円)

	- P P .												(
									2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
1	貸		倒	弓		当		金		△ 5			157
2		_	般	貸	倒	引	当	金	76	△ 3	△ 2	80	78
3		個	別	貸	倒	引	当	金	74	△ 1	△ 3	76	78
4		特分	定海	外信	責権	引	当勘	J定	_		_		_

(単位:億円)

5	リフ	破綻先債権額	14	$\triangle 0$	△ 1	14	15
6	ヘク	延滞債権額	401	△ 27	△ 50	429	452
7	管	3ヵ月以上延滞債権額	5	$\triangle 0$	\triangle 1	5	6
8	理 債	貸出条件緩和債権額	84	\triangle 4	19	89	64
9	権	合 計	506	△ 32	△ 33	538	539

(注) 部分直接償却による減少額

2018年9月末:破綻先債権額 53億円 延滞債権額 23億円

2019年3月末:破綻先債権額 32億円 延滞債権額 31億円

2019年9月末:破綻先債権額 33億円 延滞債権額 40億円

10	貸出	出金 残 高	5(末残)	34,053	0	370	34,052	33,683
11	貸	破 綻 先	債 権 額	0.04%			0.04%	0.04%
12	出〈	延滞	債 権 額	1.17%	△ 0.09	$\triangle 0.17$	1.26%	1.34%
13	金残	3ヵ月以上	延滞債権額	0.01%			0.01%	0.01%
14	高	貸出条件	緩和債権額	0.24%	\triangle 0.02	0.05	0.26%	0.19%
15	比	合	計	1.48%	△ 0.10	$\triangle 0.12$	1.58%	1.60%

【連結】 (単位:億円)

	- 1 -												(
									2019年9月末			2010年2日主	2018年9月末
									2019年3月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月 本	2010年3月 木
1	貸	i	倒	ì	引	書	j	金	177	\triangle 6	△ 7	183	184
2			般	貸	倒	引	当	金	85	△ 3	△ 2	89	88
3		個	別	貸	倒	引	当	金	91	\triangle 2	\triangle 4	94	96
4		特	定海	i外	債権	引	当勘	定			_		

(単位:億円)

5	リフ	破 綻 先 債 権 額	14	$\triangle 0$	△ 1	14	15
6	ク	延滞債権額	403	△ 26	△ 49	430	452
7		3ヵ月以上延滞債権額	5	$\triangle 0$	△ 1	5	6
8	理債	貸出条件緩和債権額	84	△ 4	19	89	64
9	権	合 計	508	△ 31	△ 32	539	540

(注) 部分直接償却による減少額

2018年9月末:破綻先債権額 53億円 延滞債権額 25億円

2019年3月末:破綻先債権額 32億円 延滞債権額 33億円

2019年9月末:破綻先債権額 33億円 延滞債権額 43億円

10	貸出	金残高	(末残)	33,887	△ 36	331	33,923	33,555
11	貸	破 綻 先	債 権 額	0.04%		_	0.04%	0.04%
12	出	延滞	債 権 額	1.19%	$\triangle 0.07$	△ 0.15	1.26%	1.34%
13	金残	3ヵ月以上	延滞債権額	0.01%	_	_	0.01%	0.01%
14	高	貸出条件	緩和債権額	0.25%	△ 0.01	0.06	0.26%	0.19%
15	比	合	計	1.49%	△ 0.10	\triangle 0.12	1.59%	1.61%

2. 金融再生法開示債権の状況

【単体】 (単位:億円)

	_	יויי 🏻								(十一匹・1四11)
						2019年9月末	2010/70 [] + [].	0010/50 [] + []	2019年3月末	2018年9月末
							2019年3月末比	2018年9月末比		
	1	破 産 更 これら		債 権 準 ず る	及 債 権	40	△ 9	3	49	37
	2	危 [険	債	権	377	△ 18	△ 57	396	435
	3	要管	Ŧ	理 債	権	90	\triangle 4	18	94	71
	4	小	\	計		509	△ 32	△ 34	541	544
	5	正 '	常	債	権	33,892	72	463	33,819	33,428
	6	合		計		34,401	40	428	34,360	33,972
_										
		開示	債		と 率	1.47%	△ 0.10	△ 0.13	1.57%	1.60%
	134	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		十川ァ レフン	L . I . Herr					

(注) 部分直接償却による減少額

2018年9月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 78億円 2019年3月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 64億円 2019年9月末:破産更生債権及びこれらに準ずる債権 75億円

<引当・保全の状況>

					破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
8	債	権	額	(a)	40	377	90	509
	担保· 回 収	保証 ^等 見 込	等による 込み 額	(b)	39	262	15	317
10	回↓	又懸	念 額	(c) = (a - b)	1	114	74	191
11	貸個	到 引	当金	(d)	1	71	12	85
12	引	当	率	$(e) = (d \div c)$	100%	62.4%	16.0%	44.6%
13	保	全	額	(f) = (b+d)	40	334	27	403
14	保	全	率	$(g) = (f \div a)$	100%	88.5%	30.4%	79.1%

				2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
15	引	当	率	44.6%	0.6	$\triangle 2.6$	44.0%	47.2%
16	保	全	率	79.1%	△ 0.2	△ 2.9	79.3%	82.0%

3. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金 【単体】

(単位:億円)

①木住が貝田並 【十四】					(十四・1217)
	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
国内	34,053	0	370	34,052	33,683
(除く特別国際金融取引勘定)					
製 造 業	4,662	△ 170	△ 184	4,833	4,847
農業、林業	21	\triangle 1	$\triangle 0$	23	21
漁	23	$\triangle 0$	0	23	23
鉱業、採石業、砂利採取業	101	3	$\triangle 2$	97	103
建 設 業	788	\triangle 42	2	831	785
電気・ガス・熱供給・水道業	396	34	64	362	332
情報 通信業	246	0	12	245	233
運輸業、郵便業	1,108	14	1	1,094	1,107
卸売業、小売業	2,728	\triangle 28	△ 110	2,757	2,839
金融業、保険業	1,313	\triangle 16	15	1,330	1,297
不動産業、物品賃貸業	4,630	122	242	4,507	4,387
各 種 サ ー ビ ス 業	2,037	\triangle 12	51	2,049	1,985
地方公共団体	6,021	75	125	5,945	5,896
その他	9,971	20	150	9,951	9,821

②業種別リスク管理債権 【単体】

(単位:億円)

					(十一元・1/2/11)
	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
国内	506	\triangle 32	\triangle 33	538	539
(除く特別国際金融取引勘定)					
製 造 業	116	\triangle 6	△ 18	122	134
農業、林業	8	$\triangle 0$	$\triangle 0$	8	8
漁業		_	_		
鉱業、採石業、砂利採取業	29	\triangle 1	27	30	1
建 設 業	31	\triangle 9	\triangle 10	40	42
電気・ガス・熱供給・水道業	0	$\triangle 0$	$\triangle 0$	0	0
情 報 通 信 業	1	$\triangle 0$	$\triangle 0$	1	2
運輸業、郵便業	15	1	2	14	13
卸売業、小売業	104	\triangle 11	$\triangle 20$	115	124
金融業、保険業	0	$\triangle 2$	$\triangle 0$	3	0
不動産業、物品賃貸業	45	\triangle 1	\triangle 14	47	59
各種サービス業	61	0	$\triangle 0$	60	62
地方公共団体	_	_	_		
そ の 他	91	\triangle 1	2	92	88

③消費者ローン残高【単体】

(単位:億円)

								2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
									2019年3月末比	2018年9月末比	•	
消	費	者	口	ĺ	ン	残	戼	10,716	8	88	10,708	10,627
	住	宅	口		ン	残	驯	9,864	34	145	9,830	9,719
	そ	\mathcal{O}	他	口 -	ーン	⁄ 残	追	851	△ 26	△ 56	877	908

④中小企業等貸出金比率 【単体】

(単位:%)

一个小正木子具山亚北平 【丰	(千匹: /0)				
	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
中小企業等貸出金比率	64.4	\triangle 0.2	0.1	64.6	64.3

4. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高【単体】 該当ありません。

②アジア向け貸出金 【単体】

(単位:億円)

	0010/50 [] +			0010/20 [] +	(十四,
	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
タイ	2	$\triangle 0$	0	2	2
(うちリスク管理債権)			_		_
香港	0	$\triangle 0$	\triangle 4	0	5
(うちリスク管理債権)		_			
シンガポール	17	$\triangle 1$	13	18	4
(うちリスク管理債権)					
ベトナム	0	0	0	0	0
(うちリスク管理債権)		_			
_イ ン ド	20	20	20		
(うちリスク管理債権)		_			_
<u>インドネシア</u>	1	1	1		
(うちリスク管理債権)					
アラブ首長国連邦	18	△ 1	\triangle 2	19	21
(うちリスク管理債権)					

③中南米主要諸国向け貸出金 【単体】

(単位:億円)

							(
			2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
				2019年3月末比	2018年9月末比		
パ	ナ	マ	14	\triangle 1	2	15	12
(うち!	リスク管	理債権)					

④ロシア向け貸出金 【単体】

該当ありません。

5. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

[2019年9月末現在] (単位:億円)

		·9月末規 自己本定		<u>수</u> 메)		•	融再生法院			-		L·信力/ 用唐梅
自己査定 (債務者区分別) 対象:貸出金等与信関連債権				対象:要管	リスク管理債権 対象:貸出金							
	分類債権				その他は貸出金等与信関連債権							
	区 分 与信残高	I 分類	Ⅱ 分類	Ⅲ 分類	IV 分類	区 分与信残高	担保 保証等 による 保全額	貸倒 引当金	保全率	区	分	貸出金 残高
	波 綻 先	3	10	(0)	(0)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権		1	100%	破綻	先債権	14
与	ミ質破綻先 26	9	16	(1)	(0)	40						
和	技綻懸念先 377	244	89	43 (71)		危険債権 377	262	71	88.5%	延清	持債権	401
要	要管理先	15	89			要管理債権 (貸出金のみ) 90	15	12	30.4%	<u>延</u> 港 貸出	以上 持債権 出条件 1債権	5 84
注意	105					ル計 509	317	85	79.1%	合	計	506
先	その他の 要注意先 746	296	450			正常債権						
-	正 常 先 33,130	33,130		I		33,892						
	合 計 34,401	33,700	657	43 (73)	(0)	合 計 34,401						

- (注) 1. 貸出金等与信関連債権 : 貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・貸付有価証券・貸出金 に準ずる仮払金・未収利息
 - 2. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定における分類額
 - I 分類 ・・・・・引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権
 - Ⅱ分類 ・・・・・不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権
 - Ⅲ・Ⅳ分類 ・・全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は I 分類に計上 破綻先及び実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済
 - 3. 自己査定(債務者区分別)における()内は、分類債権に対する引当額であります。